

教育委員会だより!

もおか



創刊号

令和3年10月29日発行

編集/発行：真岡市教育委員会学校教育課教育政策係

TEL：0285-81-9052 FAX:0285-83-4070

★ご意見・ご感想はこちらまでお寄せください。

〒321-4395 栃木県真岡市荒町 5191 番地

Email gakkoukyouiku@city.moka.lg.jp

教育委員会だよりもおか



目次 P2 市総合学力調査(第1回)の結果 P3 GIGA スクール構想で変わる学び P4 オンライン授業研修会開催

創刊によせて



真岡市教育長
田上 富男

日頃より、市内小中学校の教育活動をはじめ、本市教育へのご理解とご協力をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

さて、本市教育委員会では、これまで『広報もおか』や市ホームページを活用して情報発信をしてまいりましたが、市民の皆さまに、より詳しく、分かりやすく本市教育についてお伝えするため、新たに「教育委員会だより」を発行することといたしました。

今後、教育委員会や各学校の特色ある教育活動などの記事を掲載し、情報発信の充実を図ってまいります。

一人でも多くの皆さまに、『教育委員会だより もおか』をお読みいただき、本市教育や子どもたちの成長に一層の関心をお寄せいただければ幸いです。

シリーズ コロナに負けない“もおかっ子”①

コロナ禍の中、各学校では感染防止対策を徹底し、工夫を凝らしながら教育活動や学校行事を実施しています。子どもたちの学びを止めないための、学校のさまざまな取り組みをご紹介します。



鍵盤ハーモニカの代わりに「ヴァーチャルピアノ」で練習(大内東小)

先生も子どもたちも
がんばっています!



ソーシャルディスタンスを保った体育の授業(真岡西小)

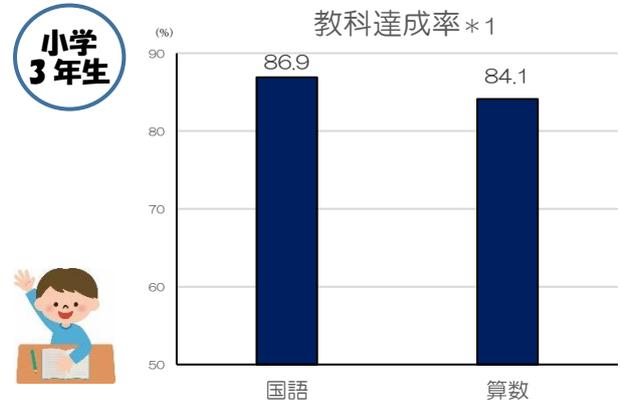


感染防止対策をとった合唱コンクールの練習(久下田中)

真岡市総合学力調査（第1回）の結果

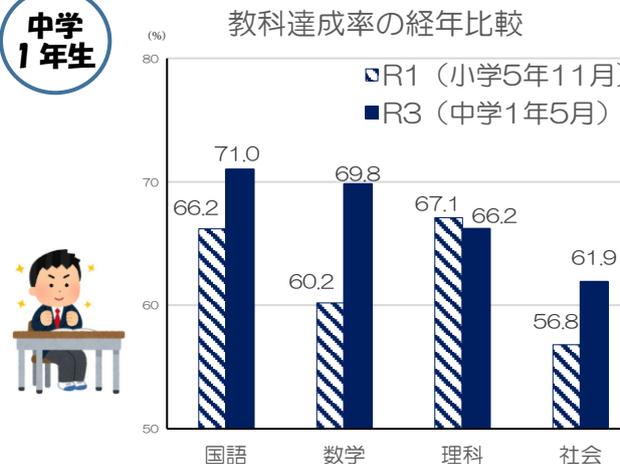
真岡市では、児童生徒の学力向上を図るため、市独自の「真岡市総合学力調査」を年に2回(5月・11月)実施しています。第1回は、小学3年生と中学1年生を対象として、全国学力・学習状況調査(小6・中3)、とちぎっ子学習状況調査(小4・小5・中2)と同日に実施しました。

教科調査 小3 国語 算数 中1 国語 数学 理科 社会



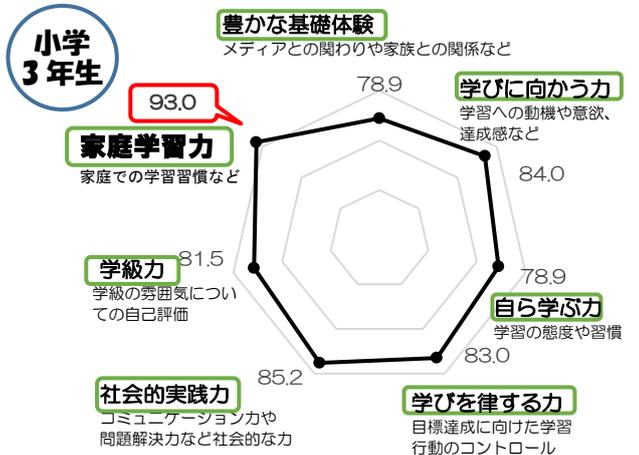
★国語・算数ともに8割以上の児童が、目標値²を超えていることがわかります。算数では「図形」、国語では「知識及び技能」の分野で、特に高い達成率を示しました。今後は、基礎的な力をもとに、活用力をさらに伸ばしていく必要があります。

*1 教科達成率・・・「目標値」に達している児童生徒の割合
*2 目標値・・・問題の内容・難易度を踏まえて設定されており「おおむね満足」といえる水準

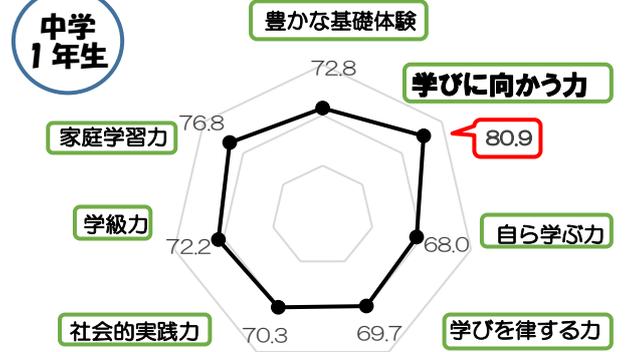


★小学5年生の時と比較すると、3教科で達成率が伸びており、市全体として生徒の学力が向上してきたことがわかります。特に、国語の「書くこと」の領域で成果が見られました。今後は、「思考・判断・表現」する力のさらなる育成を目指します。

意識調査



★小学3年生の意識調査(69項目)では、「家庭学習力」が最も高く、家庭での学習習慣や基本的な生活習慣がよく身に付いていることがわかります。「家庭学習力」が高い児童ほど、教科の正答率も高いという傾向が見られました。



★小学1年生の意識調査(143項目)では、「学びに向かう力」が最も高く、学力の原動力となる「学習への意欲」や「自己肯定感」などが培われていることがわかります。「授業で習ったことはそのまま覚えるのではなく、理由や考え方も一緒に理解しようとしている」「テストで間違えた問題をやり直している」と回答した生徒ほど、教科の正答率が高い傾向が見られました。

確かな学力を育成するための学校の取り組み

- 結果を分析し、指導の工夫・改善を行い、「分かる・できる・定着する」授業づくりに努めていきます。
- 児童生徒の1人1台端末を活用して学習活動の充実を図ります。真岡市総合学力調査の結果を個人の端末に反映させたドリル学習に取り組み、基礎・基本の定着から思考力、判断力、表現力の育成を目指します。
- 電子黒板や教師用デジタル教科書等のICTを活用した分かりやすい授業を展開します。

GIGA スクール構想（1人1台端末）で変わる学び ～全ての子どもたちの可能性を引き出す学びの実現に向けて～

真岡市では、子どもたちがいつでもどこでも ICT を活用して学ぶことができる環境づくりと、それらを活用した教育力の向上を進めています。

学校ではこんな学びが始まっています

知りたいことをとことん学べる



- ・インターネットを使って、調べたいことをとことん調べ、学びを深めることができます。
- ・デジタル教材を活用し、資料を読み取り、分析し、分かりやすく加工して発表することができます。



録画した画像から改善点を考える様子(体育など)

みんなと一緒に学べる



- ・学習支援ソフト上にそれぞれの意見や考えを集約し、互いの学びを深めることができます。
- ・同時編集ソフトで協働し、作品の制作ができます。



意見を出し合い、考えを整理する様子(算数など)

離れていても一緒に学べる



- ・休校中でも、オンラインで先生や友達に会えます。
- ・相互通信ソフトで交流授業を受けることができます。
- ・遠隔通信でつながり、地域の方から学べます。



オンラインで地域の方から学ぶ様子(社会科見学など)

家庭での学びが変わっていきます

将来的には、家庭で端末を用いて、先生が出した課題に取り組んだり、オンラインで先生に質問したり、双方向型の授業に参加したりできるよう、クラウドやデジタルアカウントを活用した、いつでもどこでも学べる環境を整えています。

本市では、市内各校、ご家庭、地域の皆様と協力関係を築きながら、新しい時代を生きる力を身に付けた「世界で活躍するもおかつ子」を育てていきます。

次ページでは、オンライン授業実施に向けた先生方の研修会の様子を紹介します。

オンライン授業実施のため研修会を開催！

令和3年9月28日(火)に、災害や感染症対策など緊急時のオンライン授業実施に向けた、市内教職員対象の研修会を行いました。市教育委員会と市内小中学校23校をオンラインでつなぎ、オンライン授業の方法検討や、いじめや個人情報の流出などのトラブルを未然に防ぐための方法について研修を行いました。今後も令和3年11月には緊急時に向けた持ち帰りの検証(小学校1年生以外)を実施するなど準備を進めていく予定です。



市教育委員会

学習用端末の使い方について



児童生徒の学習用端末持ち帰りに向けて、「持ち帰りの約束」を配布します。保護者の皆さまには今年4月に配布した「端末利用のルール」と合わせてご確認ください。ゲームや動画視聴に利用したり、ID・パスワードが流出したりしないよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

★「持ち帰りの約束」、「端末利用のルール」の閲覧はこちら→

<https://www.moka-tcg.ed.jp/kyouiku.01/giga-school>



市内小中学校



◎「教員の働き方改革」を進めています！◎

▶ どうして改革しているの？

教員の心身の健康を保持し、授業の準備をする時間や子どもたちと向き合う時間を確保するためです。

▶ どんな改革をしているの？

学校では様々な業務改善に取り組んでいます。

- ・事務作業の効率化のためICTシステム(保健データ管理・出欠席情報管理・成績処理などのシステム)を導入
- ・長期休業中の学校閉庁日の設定(夏休みのお盆期間など)
- ・研修会の見直し、統合 など

▶ 保護者・地域の皆さまへのお知らせ

学校の平日の勤務時間は各学校で若干異なりますが、およそ8:00~16:30です。

学校の休日や夜間の連絡先としてGmailアドレスなどを各学校で設定しています。

教員が子どもと向き合う時間を確保するために、ご理解とご協力をよろしくお願いします！



もおかのこころ

も う一歩努力するこころ お もいやりのこころ か んじ、考え、学ぼうとするこころ